

2024 年度

デザイン研究科 修士課程 デザイン専攻

大学院 学生募集要項



静岡文化芸術大学

目次

デザイン研究科の教育の基本方針.....	1
専攻及び募集定員	2
入学試験日程・試験会場	2
出願資格について	3
出願資格の確認と事前相談について.....	4
選抜方法・試験科目等	5
出願方法	6
入学検定料等の納入方法	10
出願上の留意事項	11
受験票及び写真票について	11
受験上および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談.....	11
合格発表	11
入学手続	12
入学検定料等の返還について.....	13
入学試験個別成績の提供について.....	13
長期履修制度について	14
キャリアアップ制度について.....	14
個人情報の取り扱い	15
関連法令	16
デザイン研究科 指導教員・専門分野・指導領域（2024年度）	17
会場案内図	18

掲載内容から変更することがあります（掲載内容は2023年5月18日現在）。変更した場合は、本学公式Webサイトにて公表しますので、出願をする際は最新の情報をご確認ください。

デザイン研究科の教育の基本方針

〈ディプロマ・ポリシー〉

デザイン研究科では、学士課程で身につけた幅広い知識と創造的思考力や社会人として獲得した実務経験をベースに、人間・社会・地球環境に対する企画・立案から設計に至るまで、デザインに必要な体系的知識と実践的応用能力を身につけた学生に修士（デザイン）の学位を授与します。

具体的には、所定の単位を修得し、修士論文、または特定の課題についての研究の成果（修士制作）の審査に合格することが求められます。

〈カリキュラム・ポリシー〉

デザイン研究科では、次の3段階で構成されるカリキュラムにより、これからのデザインに必要不可欠な企画・立案能力から実践的設計能力に至るまでの高度なスキルを、研究を通じて極め、社会の要請に応える人材を養成します。

1. 特論科目

デザインの各専門分野により構成される特論科目を通じて、高度な専門知識の習得を図り、複数の専門分野の履修を基本とすることで広汎な能力を高める。

2. 特論演習科目

各特論科目に対応して開講される特論演習と学外実習により構成される特論演習科目を通じて、特論科目の内容を深化・発展させるとともに、実践的な能力を身につける。

3. 特別研究

指導教員の指導のもとで特別研究活動を推進し、その研究成果を修士論文、または特定の課題についての研究の成果（修士制作）をまとめ、発表する。

〈アドミッション・ポリシー〉

デザイン研究科では、以下のような意欲、知識、能力をもった人材を国内外から積極的に受け入れます。

- ・専門分野における知識や造形力をさらに深めたい人
- ・国際的・学際的な視点で、デザイン提案や理論の創出を求める人
- ・研究・制作活動を行う専門知識と語学力を持ち、その成果を社会に向けて発信できる人
- ・社会人としての実務経験を通して、明確な研究計画と研究成果を社会で実践していく構想を持つ人

2024年度 募集要項

専攻及び募集定員

研究科	専攻	定員	修業年限
デザイン研究科	デザイン専攻	10人	2年 ※

※ 修業年限3年の長期履修制度があります。詳細は14ページを参照してください。

入学試験日程・試験会場

(1) 試験日程

<A 日程>

出願資格審査・事前相談 受付期間	2023年7月3日(月)～2023年7月28日(金) (最終日18時まで)
出願期間	2023年8月16日(水)～2023年8月25日(金) (最終日18時必着)
試験日	2023年9月13日(水)
合格発表	2023年9月20日(水)
入学手続期間	2023年12月5日(火)～2023年12月12日(火) (消印有効)

<B 日程>

出願資格審査・事前相談 受付期間	2023年11月27日(月)～2023年12月12日(火) (最終日18時まで)
出願期間	2024年1月4日(木)～2024年1月16日(火) (最終日18時必着)
試験日	2024年2月3日(土)
合格発表	2024年2月9日(金)
入学手続期間	2024年2月10日(土)～2024年2月20日(火) (消印有効)

※A 日程、B 日程ともに、キャリアアップ制度があります。問い合わせ受付期限が別途設定されていますので14ページを参照してください。

(2) 試験会場

静岡文化芸術大学

出願資格について

本学に出願できるのは、次の①②両方の条件を満たす者に限ります。

なお、本学への入学を希望する者は、出願に先立ち、事前に出願資格の確認が必要となります。

出願資格の確認を受けなかった者の出願は受け付けません。(4ページ参照)

① 次の各号いずれかの該当者

- (1) 大学を卒業した人または2024年3月に卒業見込の人(法第102条)
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された人または2024年3月までに授与見込みの人(施行規則第155条第1項第1号)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した人または2024年3月までに修了見込みの人(施行規則第155条第1項第2号)
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した人または2024年3月までに修了見込みの人(施行規則第155条第1項第3号)
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した人または2024年3月までに修了見込みの人(施行規則第155条第1項第4号)
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された人または2024年3月までに授与見込みの人(施行規則第155条第1項第4号の2)
- (7) 文部科学大臣に指定された専修学校の専門課程を修了した人または2024年3月までに修了見込みの人(施行規則第155条第1項第5号)
- (8) 旧制学校等および防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した人または2024年3月までに修了見込みの人(施行規則第155条第1項第6号)
- (9) 飛び級により、大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた人(法第102条第2項、施行規則第155条第1項第7号、第159条)
- (10) 大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の人(施行規則第155条第1項第8号)

※ () は関連法令(法:学校教育法、施行規則:学校教育法施行規則)

② 次に記載する「本学が指定する外国語検定試験」のいずれかを受験した者

本学が指定する外国語検定試験	備考
【1】 TOEIC Listening & Reading Test	・TOEIC Bridge Listening & Reading Test は対象外
【2】 TOEFL iBT	
【3】 日本留学試験(EJU)「日本語」	・外国人留学生に限る ※ <u>日本語能力試験(JLPT)ではないので注意</u>

(注)・出願期間開始日より遡って2年以内に受験したもののみ有効とします。

・出願資格確認の際、「成績確認書」「成績証明書」等の提出を求めます。

・外国人留学生とは「日本の国籍を有しない」かつ「日本国永住許可を得ていない」者です。

出願資格の確認と事前相談について

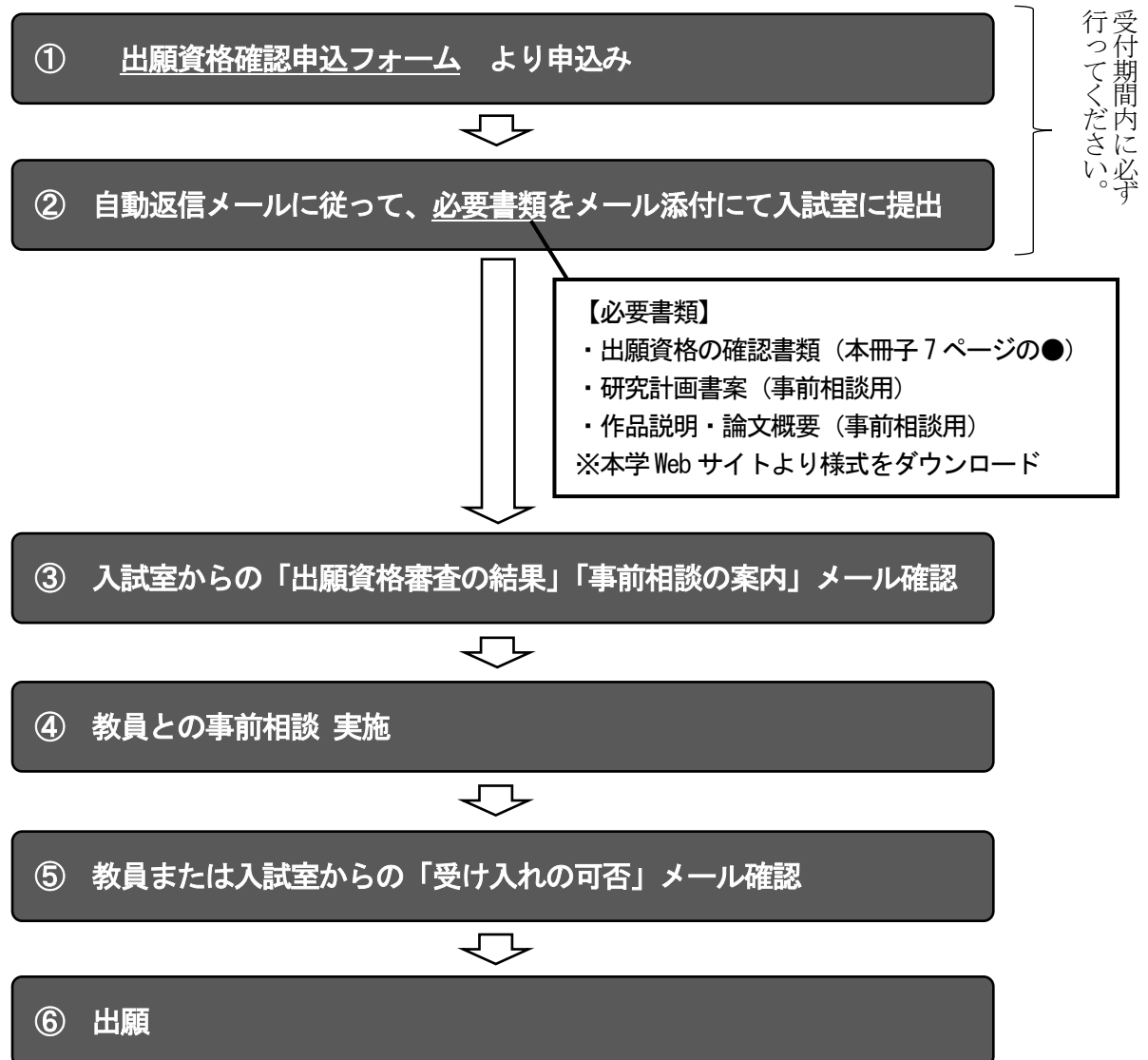
出願に先立ち、「出願資格の確認」及び「事前相談」を行う必要があります。

(1) 受付期間

A 日程	B 日程
2023 年 7 月 3 日 (月) ～ 2023 年 7 月 28 日 (金) 18 時	2023 年 11 月 27 日 (月) ～ 2023 年 12 月 12 日 (火) 18 時

上記受付期間内に、「(2) 出願資格の確認と事前相談の流れ」の②までを終えてください。
受付締切日の 18:00 を過ぎてからの必要書類の提出は、一切受け付けませんのでご注意ください。
※出願資格の確認については、上記受付期間より早めの問い合わせも可とします。

(2) 出願資格の確認と事前相談の流れ



選抜方法・試験科目等

(1) 選抜方法

学力検査（「論述試験」及び「口頭試問」）の結果を総合的に審査し判定します。

(2) 学力検査日程・試験科目等

実施日		A 日程：2023 年 9 月 13 日（水） B 日程：2024 年 2 月 3 日（土）	
試験科目	配点	試験時間	備考
論述試験	100 点	9：30 ～ 11：00 (90 分)	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン分野に関する知識や考え方を問う論述問題（1200 字程度）を一題出題する ※この論述問題は、昨年度まで実施していた試験科目「専門・基礎」の〈共通問題〉と近い特性を持つ面のある試験科目です。過去に実施した「専門・基礎」の〈共通問題〉を参考にしたい場合は、(注) に書かれた方法で問題を取り寄せてください。
口頭試問	300 点	11：30 ～	<ul style="list-style-type: none"> ・次の内容を参考資料として行う <ol style="list-style-type: none"> ① 研究計画書 ② 出願時に提出した、論文または作品 ③ 本学が指定する外国語検定試験（3 ページの②）の結果 ・論文や作品等の持ち込みは不可

(注) 試験開始後 30 分以上または口頭試問は試験開始時刻に遅刻した者は受験できません。

(注) 過去に実施した試験科目「専門・基礎」〈共通問題〉の郵送を希望される方には、過去 2 年分の問題を、ゆうメール着払いにてお送りします。下記内容の通りメールにてお申し込みください。

宛先アドレス：nyushim@suac.ac.jp

メール件名：「大学院デザイン研究科 過去問郵送希望」

本文記載内容：①名前、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤『着払いで構わない』旨の記載

(3) 学力検査試験科目の免除について

以下の者について、条件を満たす場合は、学力検査の試験科目を一部免除します。

該当者	免除試験科目	条件
「キャリアアップ制度」を利用する者 ※制度の詳細は 14 ページを参照	論述試験	<ol style="list-style-type: none"> ①「業歴書（一部試験免除申請書）」 ②「主な業務成果の報告（論文または作品）」の提出 ※同制度を利用する場合は審査が必要

出願方法

(1) 出願方法

① 出願書類の様式及び「出願封筒用宛名ラベル」は、本学公式 Web サイトからダウンロードしてください。全て A4 サイズでプリントアウトしてください。

② **入学検定料等を納入した上で、出願書類を出願期間内に提出してください。**

出願書類は、市販の封筒（角型 2 号）に「出願封筒用宛名ラベル」を貼り付けた上で封入し、書留・速達便で郵送してください。直接持参しても受理しません。（出願書類は 7 ページ、入学検定料等は 10 ページを参照。）

(2) 出願受付期間

入試日程	出願期間
A 日程	2023 年 8 月 16 日（水）～ 2023 年 8 月 25 日（金）（最終日の 18 時必着）
B 日程	2024 年 1 月 4 日（木）～ 2024 年 1 月 16 日（火）（最終日の 18 時必着）

(3) 出願書類等

① 出願資格別 出願書類等

出願資格 (3ページ参照)		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
出願書類											
所定の様式 (本学公式Webサイトからダウンロード)											
A. 出願票		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B. 志望理由書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C. 研究計画書・作品説明書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D. 外国人留学生履歴書 (外国人留学生のみ)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
E. 出願封筒用宛名ラベル		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志願者が準備											
F. 振込金受取書のコピー		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G. 卒業証明書 (卒業見込証明書)		●		●	●	●	●	●	●	● (注1)	●
H. 教育部学歴証書電子注冊備案表 または教育部学籍在線験証報告 (中華人民共和国の教育機関出身のみ)				●	●	●	●			●	●
I. 成績証明書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J. 学位取得証明書							●				
K. 住民票 (外国人留学生のみ)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
L. 学士の学位授与証明書または 学位授与申請受理証明書			●								
M. 入学資格認定証明書											○
N. 外国語検定試験の成績証明書 (注3)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
O. 日本留学試験成績確認書 (注3)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
P. 論文または作品		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

○・●…必ず提出

●…出願資格の確認に必要な書類 (3、4ページ参照)

〔●の書類で出願資格の確認ができない場合は、別の証明書等の提出を
求めることがあります。〕

(注1) …出願資格 (9) の「G. 卒業証明書」は代わりに、次の書類を提出

- ・大学在学中の人 = 「在学期間証明書」
- ・飛び級により他大学の大学院に入学している、または他大学の大学院に在籍していた人 = 在籍していた大学 (学部) の「在学期間証明書」

(注2) …試験後に返却。コピーの提出は不可。

(注3) …出願期間開始日から遡って2年以内に受験したもの。

外国人留学生は「N.」または「O.」のいずれか、外国人留学生以外はN.を必ず提出。

② 出願書類等の内容

出願資格（3、7ページ）に応じて、下記書類を提出してください。出願書類A～Eを手書きで作成する場合は、消せないボールペンで記入してください。

所定の様式（本学公式Webサイトからダウンロード）	
A. 出願票	必要事項を記入の上、提出してください。記載した住所宛に合格通知等を発送します。
B. 志望理由書	同書類に記載されている方法により作成してください。
C. 研究計画書・作品説明書	同書類に記載されている方法により作成して、「A. 出願票」を入れた封筒に同封してください。
D. 外国人留学生履歴書 （外国人留学生のみ）	初等教育からの学歴、職歴等を記入してください。
E. 出願封筒用宛名ラベル	市販の封筒（角型2号）を用意し、貼り付けて出願してください。
志願者が準備	
F. 振込金受取書のコピー	入学検定料等を納入したときに金融機関から受け取った「振込金受取書」のコピーを提出してください。（10 ページ「入学検定料等の納入方法」を必ず参照すること。）なお、原本は試験終了まで大切に保管しておいてください。
G. 卒業証明書（卒業見込証明書） （原本） （注1）	出願資格に関わる出身教育機関において学校等の長が作成したものを提出してください。 ・最終学歴がこれと異なる場合には、その双方の卒業（見込）証明書を提出してください ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、日本語または英語訳を添付してください
H. 教育部学歴証書電子注冊備案表 または教育部学籍在線検証報告 （中華人民共和国の教育機関出身のみ）	中華人民共和国（台湾、香港、マカオを除く）の教育機関出身の志願者は、「中国高等教育学生信息网（学信網）」へ登録して、既卒者は「教育部学歴証書電子注冊備案表」、学部在学中の者は「教育部学籍在線検証報告」のPDF ファイルを印刷（A4 サイズ）して提出してください。 https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp
I. 成績証明書（原本） （注1）	出願資格に関わる出身教育機関において学校等の長が作成したものを提出してください。 ・最終学歴がこれと異なる場合には、その双方の成績証明書を提出してください ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、日本語または英語訳を添付してください
J. 学位取得証明書（原本） （注1）	学位（“学士”以上）を取得した教育機関の長が発行したものを提出してください。日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、日本語または英語訳を添付してください。なお、「G. 卒業証明書」等に取得した学位が明記されている場合は不要です。
K. 住民票（外国人留学生のみ） （原本）	市区町村が発行し、在留資格及び在留期間が明記されている住民票を提出してください。なお、 <u>日本に在住していない外国人の志願者はパスポートのコピーを提出してください。</u>
L. 学士の学位授与証明書または 学位授与申請受理証明書（原本） （注1）	「大学改革支援・学位授与機構」が発行したもの、または在籍する教育機関の長が発行したものを提出してください。
M. 入学資格認定証明書（コピー）	本学が交付した入学資格認定証明書の写しを提出してください。

志願者が準備	
N. 外国語検定試験の成績証明書 (原本) (注1)	<ul style="list-style-type: none"> ・出願期間開始日から遡って2年以内に受験したものに限り ・外国人留学生は「N.」また「O.」のいずれか、外国人留学生以外は「N.」を必ず提出してください。なお「N.」の原本は口頭試問終了時に返却します ・なお、TOEIC Listening & Reading Test でデジタル公式認定証しか所持していない場合は、デジタル公式認定証のPDFを印刷して提出してください ・「N.」については、各自で印刷して提出してください。印刷方法は「日本学生支援機構」のWebサイトで確認してください https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/examinee/procedure/score_report_soufu.html
O. 日本留学試験成績確認書 (各自で印刷) (注1)	<ul style="list-style-type: none"> ・「N.」については、各自で印刷して提出してください。印刷方法は「日本学生支援機構」のWebサイトで確認してください https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/examinee/procedure/score_report_soufu.html
P. 論文または作品	<p>次の①～③に従って、本学入試室に送付してください。 なお、提出物は試験当日、口頭試問終了後に返却します。</p> <p>① 提出物 論文1点もしくは作品3点以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年3月に大学卒業見込みの人は、論文に代えて卒業論文の計画書(3,000字程度)を提出することができます ・学力検査を免除された社会人は、主な業務成果の報告を下記の論文または作品に準ずるかたちで提出してください <p>② 提出期間 出願期間(最終日18時必着)と同じ</p> <p>③ 提出方法 <u>他の出願書類とは別の封筒等</u>で、郵送してください。 必ず書留郵便等の郵便追跡サービスが利用できるもので郵送してください。なお、「E. 出願封筒用宛名ラベル」を使用しない方法で郵送する場合は必ず封筒に「大学院入試 論文・作品在中」と朱書きしてください。 なお、提出物ごとの様式等は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論文 様式は自由。論文には1,600字以内の概要書を添付してください ・設計・造形作品等 様式は自由。作品集(ポートフォリオ)にまとめてください ・映像作品、またインスタレーション/パフォーマンス作品の記録 20分程度に編集した1本のmovieファイル(形式自由)をDVD等の記録メディアに収めて提出してください。下の【留意事項】を確認してください ・音楽作品 20分程度に編集した1本のmp3ファイルをDVD等の記録メディアに収めて提出してください。下の【留意事項】を確認してください <p>【留意事項】 <u>映像作品、インスタレーション/パフォーマンス作品の記録、及び音楽作品を提出する場合は</u>、次のとおりとしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書留郵便等で送付するものと同じ作品をオンラインストレージ(サーバ)にアップロードしてください ・また、そのファイルをダウンロードできる情報(URLやパスワード)を記載した「作品アップロード情報」を出願書類に同封してください ・なお、フリーのアップローダ等を使用する場合には、提出期間の最終日から2週間後までファイルが保持されダウンロードできる事を確認しておいてください

(注1) 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

入学検定料等の納入方法

(1) 金額

30,344 円 (内訳 : 入学検定料 30,000 円、受験票・写真票郵送料 344 円)

(2) 納入方法

- ① 最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関(郵便局を除く)窓口から次表のいずれか1つの振込先へ「電信扱」で振り込んでください。

ATM(現金自動預払機)・インターネットバンキング等は使用しないでください。

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義
静岡銀行	浜松中央支店	普通	0220212	ダイ)シズオカブンカゲイジユツダイガク 公立大学法人 静岡文化芸術大学
浜松磐田信用金庫	板屋町支店	普通	0533217	ダイ)シズオカブンカゲイジユツダイガク 公立大学法人 静岡文化芸術大学

- ② 振込依頼書は金融機関に備え付けてあるものを使用してください。
- ③ ご依頼人氏名のフリガナ欄の文頭に必ず A 日程は J1、B 日程は J2 を記入し、金融機関に氏名とともに打電するよう依頼してください。
- 例 : A 日程の場合 J1 ブンゲイタロウ
B 日程の場合 J2 ブンゲイタロウ
- ④ 振込手数料は出願者が負担してください。
- ⑤ 振込時に金融機関から受け取った「振込金受取書」は入学検定料の領収書となりますので、試験終了まで大切に保管してください。(本学から改めて領収書は発行しません。)
- ⑥ 一度納入された入学検定料は、13 ページの「入学検定料等の返還について」に掲げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

※海外から送金する場合は、事前に入試室 (nyushim@suac.ac.jp) へ連絡してください。

出願上の留意事項

- (1) 出願書類の不足、誤記入等の場合には、受け付けることができませんので注意してください。
- (2) 出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 出願書類へ記入した住所等に変更が生じた場合には直ちに申し出てください。
- (4) 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

受験票及び写真票について

- (1) 受験票及び写真票が試験日の5日前までに届かない場合には、入試室（053-457-6401）にお問い合わせください。
- (2) 写真票に貼付する写真は、縦4cm×横3cm、上半身正面・脱帽、最近3か月以内に撮影したものを使用し、写真裏面に受験番号・研究科・氏名を記入してください。受験番号は、受験票にてお知らせします。
- (3) 受験当日は受験票と写真を貼付した写真票を持参してください。

受験上および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談

受験上および修学上の配慮を必要とする人は、事前に相談をする必要がありますので、入試室までお問い合わせください。相談の結果は決定次第本人に連絡します。

- (1) 問い合わせ期限 〈A 日程〉 2023 年 7 月 28 日（金）
 〈B 日程〉 2023 年 12 月 12 日（火）
- (2) 問い合わせ方法 「医師の診断書」又は「障害者手帳（写）」等を添えて相談してください。
 なお、必要な場合には本人又はその立場を代弁できる関係者等との面談を行うことがありますのでご了承ください。
 【問い合わせ先】 入試室 Tel:053-457-6401

合格発表

- (1) 合格発表 〈A 日程〉 2023 年 9 月 20 日（水） 10:00
 〈B 日程〉 2024 年 2 月 9 日（金） 10:00
 本学所定の場所（18 ページ会場案内図参照）で合格者の受験番号を発表します。
 （A 日程：9 月 25 日（月）まで、B 日程：2 月 14 日（水）まで）
 なお、本学公式 Web サイト（<https://www.suac.ac.jp/>）にて合格者の受験番号を掲載します。
 （大学での掲示発表は実施しません。）
- (2) 合格者には合格発表日当日、本人宛（出願票に記載した住所）に合格通知を速達で発送します。
- (3) 合否についての電話等による問い合わせには一切応じません。

※合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付しますので、その指示に従って入学手続を行ってください。

※所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとしますので注意してください。

※2024 年 3 月 31 日までに卒業または修了もしくは学士の学位の授与が受けられない場合は、入学資格を満たさないため、入学することはできません。当該年度の合格を次年度以降の入試へ持ち越すことはできません。

入学手続

(1) 入学手続期間

〈A 日程〉 2023 年 12 月 5 日 (火) ～12 月 12 日 (火) (締切日消印有効)

〈B 日程〉 2024 年 2 月 10 日 (土) ～ 2 月 20 日 (火) (締切日消印有効)

(2) 入学手続方法

① 入学料及び学納金等の納入

各日程の手続期間内に金融機関から納入してください。

② 入学手続書類の送付

各日程の手続期間内に郵送にて提出してください。手続期間最終日の消印有効となります。

その他詳細につきましては、入学試験合格者宛に送付する『入学手続要項』を参照してください。

(3) 初年度入学料・学納金等 (2024 年度予定)

	デザイン研究科	
	静岡県内の人	静岡県外の人
入学料	141,000 円	366,600 円
授業料	267,900 円	267,900 円
学生教育研究災害傷害等保険料	2,430 円	2,430 円
後援会費	20,000 円	20,000 円
同窓会費	20,000 円	20,000 円
合計	451,330 円	676,930 円
初年度納入額計	719,230 円	944,830 円

上段は入学手続時、下段は後期 (10 月) の納入分を示します。

- ◎ 上記の金額は予定額です。納入金額は入学手続時に確認してください。
- ◎ 在学中に授業料等が改定された場合には、改定後の授業料等が適用されます。
- ◎ 静岡文化芸術大学の学部を卒業後、引き続き本大学院に入学する人については、入学料を徴収しません。学部の入学時に同窓会費を納入している場合は、同窓会費も徴収しません。
- ◎ 入学初年度後期授業料からは、口座振替により徴収します。
- ◎ 本学の教育や研究の充実のために、任意の寄付金のご協力をお願いすることがあります。

※この冊子において「静岡県内の人」とは次のいずれかに該当する人をいいます。

- ① 2023 年 4 月 1 日以前から 2024 年 4 月 1 日まで引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している人
- ② 2023 年 4 月 1 日以前から 2024 年 4 月 1 日まで配偶者又は 1 親等にあたる親族が、引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している人
- ③ 静岡文化芸術大学長が上記①、②に掲げる人に準ずると認める人

入学検定料等の返還について

(1) 入学検定料等の返還請求ができる場合

- ① 入学検定料等を払い込んだが出願しなかった場合
- ② 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合

(2) 返還する入学検定料等の金額

30,344 円（入学検定料 30,000 円、郵送料 344 円）

（ただし、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。）

(3) 返還請求の方法

提出書類（3種類）	・「 <u>入学検定料等返還請求書</u> 」 ・「振込金受取書」 ・預金通帳またはキャッシュカード（銀行名・支店名・口座番号・氏名が分かる箇所、ゆうちょ銀行の場合は銀行名・記号・番号・氏名が分かる箇所）のコピー
返還請求期限	2024年3月31日（日）（18時必着）
提出方法	入試室宛に郵送してください。

※「入学検定料等返還請求書」「預金通帳またはキャッシュカードのコピー」は返還先の確認に利用し、これ以外の目的には使用しません。

※「入学検定料等返還請求書」は本学 Web サイト > 入試案内 > 大学院入試案内 > 大学院学生募集要項 > 様式集よりダウンロードしてください。

(4) 大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料等の特別措置について

大規模災害に被災した志願者の入学検定料等について、志願者からの申請に基づき返還をいたします。

対象になる災害や返還方法等の詳細は本学公式 Web サイト (<https://www.suac.ac.jp/exam/disaster/>)にてお知らせします。

入学試験個別成績の提供について

2024年度入学者選抜の個人成績については、受験者本人の請求により、提供することができます。なお、請求には本学受験票等の提示が必要となります。

(1) 提供情報 総合得点

(2) 請求期間 2024年6月3日（月）～2024年6月28日（金）

(3) 請求方法 2024年5月初旬に、本学公式 Web サイト (<https://www.suac.ac.jp/>) においてお知らせします。

長期履修制度について

本学大学院研究科では、在職したままキャリアアップを目指す人に、学ぶ機会を提供する目的で、下記のとおり長期履修制度を設けています。申請により許可された場合に対象となります。

(1) 対象者

- ① 職業を有している者
- ② その他長期履修が必要となる相当の理由がある者

(2) 期間

入学から3年間 ※長期履修期間は短縮を含め、変更することはできない。

(3) 授業料

年額 357,200 円

(3年間の授業料が、長期履修制度を利用しない学生の2年間分の授業料と、同額になります)

(4) 申請時期

原則として入学手続き時(ただし、1年時での申請も可能)

キャリアアップ制度について

在職しながらキャリアアップを目指す優秀な中堅の人材を受け入れるため、企業等(官公庁・公益法人等を含む)に勤務し、かつ3年以上の実務経験を有する人で、所属長の推薦状を得て受験する人に関しては、論述試験を免除し、業歴書(一部試験免除申請書)および主な業務成果の報告(論文または作品)の提出をもってこれにかえることができる場合があります。

キャリアアップ制度の利用を希望する場合は、出願前に出願書類とは別の書類を提出し、当該制度の利用可否の審査を受けることとなりますので、なるべく早めにお問い合わせください。

◆ お問い合わせ受付期限

A日程:2023年6月16日(金) B日程:2023年11月10日(金)

◆ 提出書類及び提出期限

・提出書類(①・②の様式は問合せ後に送付します)

提出書類	内容
① 業歴書(一部試験免除申請書)	関わった業務の内容、期間、成果等をまとめたもの
② 推薦書(就学承諾書)	所属長による推薦文

・提出期限

A日程:2023年7月7日(金)必着 B日程:2023年12月1日(金)必着

◆ 当該制度利用の可否

上記提出書類等により当該制度利用の可否について審査を行います。

個人情報の取り扱い

個人情報については「静岡県個人情報保護条例」に基づき、次のとおり取り扱います。

- 1 出願書類に記入された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④個人を特定できない方法又は形式による統計的集計を行うために利用します。
- 2 入学者選抜に用いた試験成績は、個人を特定できない方法、又は形式により、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善の検討資料の作成等のために利用します。
- 3 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- 4 個人データの第三者提供について

本学は、取得した個人データを利用目的の範囲を超えて第三者へ提供する場合は、あらかじめ利用目的を公表、又は通知し、ご本人の同意を得たうえで実施します。なお、次に掲げる事項の場合は、ご本人に同意を得ずに提供することがあります。

- ① 人の生命、身体又は財産の保護のために緊急に必要があるとき。
- ② 利用目的を本人に明示することにより、本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがあるとき。
- ③ 利用目的を本人に明示することにより、県の機関、国、独立行政法人等、他の地方公共団体又は地方独立行政法人が行う事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④ 取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められるとき。

- 5 個人データの取り扱いの委託について

本学は、利用目的の範囲内で、個人データの取り扱い業務の一部又は全部を外部に委託することがあります。この場合、個人データを適切に取扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人データの適正管理・機密保持等により個人データの漏洩防止に必要な事項を取り決め、適切な管理を実施させます。

関連法令

【学校教育法】

●出願資格 (1) (9) 関連

第百二条

- 大学院に入学することのできる者は、第八十三条の大学を卒業した者又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者とする。ただし、研究科の教育研究上必要がある場合においては、当該研究科に係る入学資格を、修士の学位若しくは第百四条第三項に規定する文部科学大臣の定める学位を有する者又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者として認めることができる。
- 2 前項本文の規定にかかわらず、大学院を置く大学は、文部科学大臣の定めるところにより、第八十三条の大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であつて、当該大学院を置く大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの（当該単位の修得の状況及びこれに準ずるものとして文部科学大臣が定めるものに基づき、これと同等以上の能力及び資質を有すると認めるものを含む。）を、当該大学院に入学させることができる。

【学校教育法施行規則】

●出願資格 (2) ~ (10) 関連

第百五十五条

- 学校教育法第九十一条第二項又は第百二条第一項本文の規定により、大学（短期大学を除く。以下この項において同じ。）の専攻科又は大学院への入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。ただし、第七号及び第八号については、大学院への入学に係るものに限る。
- 一 学校教育法第百四条第七項の規定により学士の学位を授与された者
 - 二 外国において、学校教育における十六年（中略）の課程を修了した者
 - 三 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における十六年（中略）の課程を修了した者
 - 四 我が国において、外国の大学の課程（中略）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - 四の二 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が三年（中略）以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - 五 専修学校の専門課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - 六 文部科学大臣の指定した者
 - 七 学校教育法第百二条第二項の規定により大学院に入学した者であつて、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - 八 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、二十二歳（中略）に達したもの

●出願資格 (9) 関連

第百五十九条

学校教育法第百二条第二項に規定する文部科学大臣の定める年数は、三年（中略）とする。

デザイン研究科 指導教員・専門分野・指導領域 (2024年度)

大学院を受験する際は、出願資格があることを入試室に確認(3、4ページ参照)したうえで、指導を受けることを希望する教員に、必ず事前に相談してください。

指導教員・専門分野・指導領域

指導教員	職位	専門分野・指導領域
磯村 克郎 (指導は 2024年度末まで)	教授	パブリックデザイン、都市デザイン、まちづくり、プロダクトデザイン
岩崎 敏之	教授	建築構造計画、構造デザイン、構造設計
植田 道則	教授	建築・インテリアデザイン、デザインとエンジニアリングの融合 日本固有の美意識継承と地域環境デザイン
小川 直茂	准教授	グラフィックデザイン、情報デザイン、インフォグラフィック、 基礎造形
小浜 朋子	教授	ユニバーサルデザイン (高齢者・コミュニケーション・視覚情報・色彩・ 環境心理)、デザイン方法論
亀井 暁子	教授	建築計画、建築デザイン、建築設計、建築設計実務、教育空間、 建築意匠論、地域のデザイン、サステイナブルデザイン
かわ こうせい	教授	絵本、イラストレーション
迫 秀樹	教授	人間工学、生理人類学、 エルゴデザインおよびその検証手法に関する研究
佐藤 聖徳 (指導は 2024年度末まで)	教授	プロダクトデザイン、ウッドクラフトデザイン、立体造形
高山 靖子	教授	デザインマネジメント (地域・福祉)、プロダクトデザイン、 国際デザイン教育
中野 民雄	教授	建築環境・設備計画、環境デザイン、設備設計、サステイナブル建築、 環境教育、BCP (事業継続計画)・LCP (生活継続計画)、 BIM (ビルディングインフォメーションモデリング)
丹羽 哲矢	准教授	建築計画、建築デザイン、建築設計、建築設計実務、建築意匠論、 設計プロセス論、ランドスケープデザイン、地域のデザイン
羽田 隆志	教授	プロダクトデザイン、車両設計・デザイン (特に2輪)、 CAD・デジタルデバイスを活用したデザイン
服部 守悦 (指導は 2024年度末まで)	教授	トランスポーターデザイン、プロダクトデザイン
花澤 信太郎	教授	建築計画、都市デザイン、建築デザイン、建築設計、 都市空間および風景の分析と研究
日比谷 憲彦	教授	ビジュアルコミュニケーションデザイン、パッケージデザイン、 ブランディングデザイン、サイン計画、カラープランニング
百束 朋浩	准教授	映像学、映像表現、映像制作、映像技術、視覚効果
藤井 尚子	教授	テキスタイルデザイン・テキスタイルアート、染織文化研究
的場 ひろし	教授	インタラクションデザイン、メディアアート
和田 和美	教授	ウェブデザイン、メディアアート、映像企画演出、 グラフィックデザイン

会場案内図



JR 浜松駅より徒歩 15 分

JR 浜松駅前バスターミナル 10 番のりばから出ているバスは、「文化芸術大学」バス停を通ります。ただし、系統番号 2 番「早出・イオン市野行」を除きます。



静岡文化芸術大学

<https://www.suac.ac.jp/>

入試室

静岡県浜松市中区中央2丁目1番1号

TEL 053-457-6401 FAX 053-457-6123